

## 平成30年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所 属 名	佐世保市立三川内中学校	作成者	職名	教頭
電話番号	( 0956 ) 30-8001		氏名	中里浩文
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）				
4 月	実施テーマ	交通事故・飲酒運転の防止 体罰の防止		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「交通事故・飲酒運転の防止」を周知・徹底した。</li> <li>・飲酒運転根絶への署名捺印をした。</li> <li>・「体罰の防止」について、県教委発行「体罰のない学校『ながさき』」を基に再確認を行い、目標管理シートへの記入をさせた。</li> </ul>				
<b>取組状況チェックリスト</b>				
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
<b>取組の評価・改善点</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「体罰・暴言は絶対にしない、させない」という職員の意識は完全に定着している。</li> <li>・懇親会など飲酒の機会がある場合は、参加職員の帰宅方法や翌日の勤務態様を確認することで、飲酒運転防止の意識を徹底できた。</li> <li>・大型連休を控えて県外からの車への注意を喚起するとともに、交通安全・事故防止に努めるよう指導し、職員の意識が向上した。</li> </ul>				
7 月	実施テーマ	教職員の使命感と倫理観の育成 セクハラ・パワハラの防止		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議にて、「夏季休業日における教職員の服務及び学校管理について」を周知し、指導した。</li> <li>・校長より、セクハラ・パワハラ等不祥事根絶に向けた指導を行い、セクハラ・パワハラ予防意識を高めることができた。</li> <li>・「部活動休養日」「定時退勤日」「ノー部活動デー」の設定と確認を行い、徹底した。</li> </ul>				
<b>取組状況チェックリスト</b>				
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
<b>取組の評価・改善点</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議での指導により、長期休業中の服務について再確認するとともに、規範意識と信用失墜行為の禁止を共通認識できた。</li> <li>・懇親会など飲酒の機会がある場合は、参加職員の帰宅方法や翌日の勤務態様を確認することで、飲酒運転防止の意識を確認できた。</li> <li>・「部活動休養日」「定時退勤日」「家庭の日」の部活動中止を徹底することによって、教職員の部活動指導に対する精神的身体的な負担が、昨年以上に軽減した。</li> </ul>				
1 月	実施テーマ	公金等の不正処理防止 個人情報保護の徹底		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議にて、「冬季休業日における教職員の服務及び学校管理について」を用いて、諸帳簿の監査、公金の処理、学校から情報を持ち出す場合の注意点について指導した。</li> <li>・年末年始は飲酒の機会も増えることが予想されることから、飲酒運転等にかかる処分等について事例研修を行い、教職員の自覚を促した。</li> <li>・市議会議員選挙に係る教職員の選挙運動禁止について、校長より指導した。</li> </ul>				
<b>取組状況チェックリスト</b>				
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
<b>取組の評価・改善点</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・帳簿等の考査結果を踏まえ、公金等の不正処理防止を図るとともに、職員個々の危機管理意識が高まった。</li> <li>・個人情報保護の認識は、本校職員には十分浸透している。</li> </ul>				

<b>2 服務規律委員会</b>	
委員会名	三川内中学校服務規律委員会
構成員	所属内委員（ 4 名 構成員：校長、教頭、教務主任、養護教諭 ） 外部委員（ 3 名 役職等：学校評議員 3 名）
活動内容 (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不祥事根絶に向けた取組の確認。</li> <li>・ 事案発生時の対応。</li> </ul> <hr/> <b>活動内容の評価・改善点</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校経営方針や学校評価等の資料や本校の服務規律について説明を行い、地域に根ざした不祥事のない、よりよい学校づくりについての助言等を受け改善を図ることができた。</li> </ul>
<b>3 年間を通しての計画の達成状況</b>	
<b>年間を通しての取組状況チェックリスト</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。	
<b>年間を通しての取組の評価・改善点</b>	
<b>【評 価】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期的な指導により、本校職員にはコンプライアンス意識が浸透しており、不祥事の発生には至っていない。</li> <li>・ 教職員の負担感、多忙感軽減のために、部活動休養日・定時退勤日の設定、家庭の日の部活動中止の徹底、年次休暇の計画的取得の推進などを通して、働きやすい職場づくりをめざし、職員の意識もほぼ定着している。</li> <li>・ IC カードによる出退勤時刻の記録が定着した。超過勤務軽減の意識向上につなげていきたい。</li> </ul>	
<b>■ 管理職員による職員に対する指導状況</b> (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ)	
① 指導年月日：平成 30 年 5 月 2 日（通知日：平成 30 年 4 月 27 日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 服務規律、不祥事防止に向けた校長指導。</li> <li>・ 通知文書の回覧、周知。</li> </ul>	
② 指導年月日：平成 30 年 7 月 5 日（通知日：平成 30 年 6 月 25 日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏季休業中の服務についての校長指導。</li> </ul>	
③ 指導年月日：平成 30 年 7 月 26 日（通知日：平成 30 年 7 月 25 日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通知文書の回覧、周知。</li> </ul>	
④ 指導年月日：平成 30 年 8 月 8 日（通知日：平成 30 年 8 月 3 日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通知文書の印刷、配布。</li> </ul>	
⑤ 指導年月日：平成30年10月18日（通知日：平成30年10月15日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通知文書の回覧、周知。</li> </ul>	
⑥ 指導年月日：平成 30 年 12 月 6 日（通知日：平成 30 年 11 月 28 日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冬季休業中の服務についての校長指導。</li> <li>・ 通知文書の印刷、配布。</li> </ul>	
資料添付	有 ・ (無)